

好評連載中 女性薬局経営者4人が示す

Woman's Vision

ウーマンズ ヴァイジョン

執筆陣

★ 狭間紀代氏
坂口眞弓氏(次回)
篠原久仁子氏
佐野恒子氏

次男の洋至(※)が小
学校1年生だった197
8年春の健康診断の後、
保健室の先生からお呼び
出しを受けました。
「視力検査で何も答え
ないので聞こえられ、
大変驚きました。その直
後、眼科医を受診させま
した。
しばらく眼科のはしご
をしましたが、なかなか
病名が分かりません。結
局、大阪市阿倍野区で自
由診療をされていたK眼
科にたどり着きました。
K院長に「予定より早
く産まれていませんか」
と尋ねられ、「臨月に入
った日でした」と答える
と「胎児の状態で硝子体
が混濁しています。光が
乱反射してこれは見えに
くいよなあ」と次男に優

救われた次男の視力

中益気湯をきちんと飲ま
せなさい」と最初に薦め
られた処方をしっかり続
けるようにおっしゃられ
ました。

その時は、先天的白内
障か後天的か、まだ分か
らないとの診断でした。
「後天的なら症状が悪化
することもありません」と
わかっていく大きな礎とな
ったのです。

おかげさまで次男は、
大阪から遠く離れた鹿児
島で6年間の中学・高校
生活を送り、寮暮らしも
これより重症化しないた
下宿生活も漢方薬を離さ
ず、大病をせずに過ごせ
ていたのだと「大きな
病気をさせないように。
漢方医の山本巖先生に

さて、話はまた20年ほ
ど前に戻ります。
その頃、ハザマ薬局も
顧客が増え始めました。
市販の風邪薬を指名して
購入しにいられたお客さ
まにも、あらかじめ準備
していた漢方薬を「必ず
効くので絶対にこちらの
薬から飲んでね」とお願
いしながらおおよそ1年、
無償配布を続けました。
わが子を通してのあま
りにも感動的な実体験か
も増えました。

睡眠時間は極端に少な
くなってしまいました
が、忙しさが張り合いを
もたらせてくれました。
在ではとてもかかないま
せ

「鉄は熱いうちに打て」
の例え通り
に「ハザマ
薬局も二人
の子供たち
も今という
時間は二度
とこない。
今こそ、こ
の時こそ大
切なのだ」
という強い

その頃の10年間は無我
夢中で、しんどく楽しく
とても貴重な期間であっ
たと今になってから気が
付いています。

※狭間洋至氏(現大阪警察
病院糖尿代謝内科副部長(編集
部主筆))

はさま・きよ●1965年京都薬科大学卒業、
病院薬剤師として就職、'67年結婚退職、'69
年長男・研至氏(ファルメディコ社長/日本
在宅薬学会理事長)誕生、'71年次男・洋
至氏(大阪労災病院糖尿内科部長)誕生。
産後、薬局勤務を経て、'76年大阪市平野区
でハザマ薬局本店を開設、2003年長男狭間
研至氏が社長就任、'04年法人化しファルメ
ディコに名称変更



代
本
日
事
長
理
人
会
法
会
会
社
学
薬
師
狭間紀代

第6回

わが子で深めた 漢方の知識と経験

「これからの薬剤師に大きな期待を込めて」薬剤師歴50余年で感じること

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の
そして、そろそろ白内
障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の

障が発症するかもしれな
い年齢になった一昨年の



視力の不安を柴胡清肝湯合補中益気湯の継続服用で
拭い去った次男洋至氏(地元の小学校入学式当日)



腺病質な解毒症体質から柴胡清肝湯合
補中益気湯の継続服用で少し体力が付
いたころの洋至氏(中学1年の夏)

切なのだ」という強い

はさま・きよ●1965年京都薬科大学卒業、
病院薬剤師として就職、'67年結婚退職、'69
年長男・研至氏(ファルメディコ社長/日本
在宅薬学会理事長)誕生、'71年次男・洋
至氏(大阪労災病院糖尿内科部長)誕生。
産後、薬局勤務を経て、'76年大阪市平野区
でハザマ薬局本店を開設、2003年長男狭間
研至氏が社長就任、'04年法人化しファルメ
ディコに名称変更

※狭間洋至氏(現大阪警察
病院糖尿代謝内科副部長(編集
部主筆))